教育委員会だより

鶴田町教育委員会
社会教育課
☎ 59-2022
FAX 59-2085

児童生徒生活実態調査の結果について

町教育委員会では、平成13年度より毎年、子どもたちの生活の様子を調査してきました。本年度は、これまで実施していた項目に「朝食」に関する事項を加えて、昨年9月に実施しました。今回は、その概要をお知らせします。

※　調査対象
○朝食について　幼稚園児
　　全小・中学生
○その他の項目　小学生
　　（4年生以上）
　　全中学生

1　起床時刻

小学生（4年生以上）、中学生ともに、約9割が午前7時までに起床しています。年々早起きする子どもが増えており、よい傾向にあります。

2　就寝時刻

小学生の5割が午後10時以降、中学生の4割以上が午後11時以降と回答しています。睡眠時間が8時間未満の子どもは、小学生の2割、中学生5割となっています。

3　朝食

朝食を必ず食べると回答したのは、幼稚園児全員、小・中学生の8割です。小・中学生の2割ほどの子どもは、朝食を食べない日があることになります。朝食のメニューとしては、和食の家庭が7～8割を占めています。

4　テレビの視聴時間

テレビを平日に2時間以上視聴する子どもは、小・中学生とも6割程度います。さらに4時間以上視聴する子どもは、小学生で2割、中学生で1割です。

5　家庭学習の時間

家庭学習の時間が1時間以上と回答した子どもは、小学生で35％、中学生で25％です。学習については、時間よりも中身が大切でもありますが、もう少しがんばってほしい結果です。

6　スポーツ少年団、部活動

加入率は、小学生66％、中学生86％で、年々増加しており、望ましい傾向です。

帰宅時刻については、午後7時以降と回答した小・中学生が約4割います。

7　手伝い

小・中学生ともお手伝いをしていると回答した子どもは約6割です。家族の一員として、お手伝いについて話し合っていただき、より増加することを期待します。

◎　まとめ

①基本的な生活習慣を身に付けることは、とても大切なことです。「早寝早起き」「朝食」「排便」は、生活のリズムとして欠かせないものです。

起床時刻は望ましい傾向にありますが、就寝時刻、睡眠時間については、真剣に考えていく必要があります。テレビや少年団活動、部活動、家庭学習などとのバランスをとることが大切です。

起床時刻を決め、睡眠時間をとると、就寝時刻が決まります。帰宅時刻から就寝時刻までが、その子の家庭での実質的な時間です。その中に、テレビ、夕食、入浴、家庭学習等を位置づけていかなければなりません。

是非、「時間の逆算」をして、自分なりのリズムを作っていってください。

②朝食は、必要です。食べることができない日がある場合は、その理由を見つけ、食べない日がないようにしましょう。

体も脳も栄養が必要です。

第3回「すくすくたけのこの集い」の開催について

第3回すくすくたけのこの集いが鶴田町中央公民館ホールを会場に開催されます。

今年度は、シドニーパラリンピック公演をはじめ国内外で活躍されている「瑞宝太鼓」（長崎県）のステージをお届けする予定です。

ご近所お誘い合わせの上、多数の町民の皆様のお越しをお待ちしています。

期日　平成17年2月19日（土）
　　13時～15時15分
会場　町中央公民館ホール
プログラム
　オープニング
　　鶴田小学校器楽部
　私の意見（発表）
　　小・中・高校生と大人
　私の特技（発表）
　　小・中・高校生
　和太鼓演奏
　　瑞宝（ずいほう）太鼓
瑞宝太鼓ホームページアドレス
http://www.airinkai.or.jp/zuihou

お知らせ

町中央公民館の玄関に置き忘れられた傘がたくさんあります。

心当たりのある方は、大至急、取りにおいでください。

2月18日（金）までに引き取られない場合、すべて処分いたします。

新成人の主張

外園　英博さん

平成17年1月3日、今日このよき日に晴れて成人式を迎えることができ、多くの皆様に心から感謝いたします。

昭和59年11月22日に生まれた私が、こうして大人としてのスタートラインに立つことができたのも、今まで育ててくれた両親、そして今まで出会った皆様のおかげだと思います。

私は今、車関係の仕事に就いております。高校生の頃は早く仕事がしたいと思っていましたが、社会に出ると人間関係の難しさ、厳しさなどを知り、高校生の時の自由さを懐かしく思う今日この頃です。

成人式を迎えたことで仕事や自分の行動に対して、責任と自覚を持つということを改めて考えました。

成人したと言ってもまだ私には甘えた気持ちが少なからずあります。自分の責任のない行動で、多くの人に迷惑をかけるということを頭に入れ、成人したのだから、これからの行動にはきちんと責任を持ち行動していきたいと思います。

今、日本国内、世界で悲しく切ない出来事がニュースで流れています。私たちにできることが少しでもないのでしょうか？

これから社会の一員として明るく、住みよい地域づくりに少しでも貢献し、努めていかなければならないと思います。

最後になりましたが、鶴田町としての最後の成人式を開催してくださいました町長、教育長先生をはじめ、役員の方々、いろいろな人たちに深く感謝いたします。これからもご指導くださいますようよろしくお願いします。

東郷　琴絵さん

本日は、私たち新成人のためにこのように盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。

また町民をはじめ、家族、先輩方等いろいろな方々から祝福の言葉をいただき、心よりお礼申し上げます。

今朝起きるまで私の気持ちは、ただ滅多に着られない振り袖を着る喜びと、なかなか会えない友達に会う楽しさで、大人になるということに対して軽い気持ちで過ごしてきました。

でも数時間前、そんな私の気持ちを変える大きな出来事がありました。

今朝　美容院の店員さんといろいろな話をしていて思ったことです。周りの人は自分たちが大人になったことに対して背中を押してくれているのに、こんな軽い気持ちで式典に出ることはいけないなとすごく反省しました。

また、今、地震とかいろいろな事で同じ成人を迎える人たちが復興のためにいっぱい頑張っているのに自分がこんなにのんびり過ごしていたことにすごく反省と恥ずかしい思いでいっぱいになりました。

私たちは、これから大人の第一歩を踏み出します。大人になり選挙権など与えられ、法律とか出てきて戸惑うことなどたくさんあると思いますが、そのときは、周りの友達みんなで助け合って責任を持って行動できる大人になりたいと思います。

今までは、大人の人たちにいろいろ私たちは教えられていましたが、今度は私たちも一緒に周りの人と次の世代の人たちに教える立場になります。そのときに、しっかりとして責任を持って教えられる大人になれるよう、これから頑張っていきたいと思います。

最後にお父さんお母さん、私たちは大人の第一歩を踏み出します。

家で苦しいことがあったら、今までは相談できなかったと思いますが、これからは相談してください。

ありがとうございました。

砂子田　真代さん

新年明けましておめでとうございます。そしてみなさん成人おめでとうございます。

72人の鶴田のメンバーがこうして元気に何年かぶりに顔を合わせられたこと、嬉しく思っています。

私は今、福岡で就職し、頑張っていますが、こうして、時々地元へ帰ってくると、鶴田のすばらしい自然や空気に触れ、このような場所に故郷があるということをいつもありがたく幸せに思えます。

ところで皆さん、10月にあった新潟の震災のニュースを見たと思いますが、私は、テレビをつけるたび、余儀なく避難生活を強いられた人々、土砂の下敷きにされ命を奪われた親子、そのニュースを見るたびに何だか胸を締めつけられるような思いになり、人ごとのように思えない気がしてなりませんでした。

私は、そんな中、いろんな事を考えさせられた気がします。

命は一つです。命は親からの預かり物だと何かのテレビで見たことがあります。そんな親から預かったたった一つの命を私は大事にしたいと思いました。この広い世界の中でみんなに出会えたこと、幸せに思います。

人間、いつ、何どき、何があるか分かりません。だから、一日一日大切に過ごしてゆきたいです。

私は最近『人生にムダな時間はない』と思うことがよくあります。それは、きっと何かに変わって自分のモノになると学びました。

だから自分の歩いてきた道を大切にしてください。

私は鶴田を離れ、一人暮らしを始めて一年が過ぎました。

改めて親や兄妹のありがたさを感じました。近くにいては気づかなかったいろいろなことが見えてきた気がします。たくさん心配はかけていますが、応援して家を出してくれたこと、すごく感謝しています。ありがとうございます。そして今、前よりもずっとずっと家族のことを愛してます。

そして鶴田で私を応援してくれている友達にも感謝しています。

さて今回、成人を迎えるにあたり、私はいくつかの目標を立てました。

○自分を見失わず人に流されない。

○今までお世話になった人々の気持ちやご恩を忘れず成長してゆきたい。

○たくさん恋をする。そして結婚する。

最後に皆さん、これからそれぞれの道を歩んでいくと思いますが、人は誰でもみんな何らかの可能性を秘めていると思います。

その可能性は、他でもなく、自分自身で見いだすものです。人間本気になれば何でもできると思います。

簡単にあきらめないで最後まで頑張ることを忘れないでください。今日は本当におめでとうございます。